

令和6年度

熱田区政運営方針

熱 待 君
田 つ を
まち



— ∞ —
a t s u t a
b r a n d
j a p a n

令和6年5月

目 次

熱田区民の皆さまへ	1
1 区将来ビジョンと区政運営方針について	2
2 基本方針・めざす将来像と主な取り組み	3
将来像1 安心・安全で快適に暮らせるまち	4
将来像2 人が支え合い、自分らしく暮らせるまち	10
将来像3 生きがいや活力を感じ、魅力あふれるまち	22
区政運営 住民に身近で質の高い行政サービスの提供	26
3 区内公所（署）の具体的な取り組み	28
4 熱田区将来ビジョン成果指標の進捗管理	33
5 令和5年度区政運営方針の取組結果（概要）	35
6 区長の裁量が発揮できる予算	37
【参考】熱田区内で実施予定の主な各局事業	39

熱田区民の皆さまへ

「住みたくなるまち 訪れたいまち あったか熱田」をめざして

日頃より熱田区政の運営にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

このたび、熱田区のめざす姿を実現するための中長期的な計画として、令和6年度から令和10年度までの5年間に取り組む施策をまとめた「熱田区将来ビジョン」を策定しました。

この将来ビジョンに掲げる「めざす将来像」を達成するために、年度ごとの具体的な取り組みを区政運営方針として計画し、毎年5月に皆さまにお知らせするものです。

<めざす将来像>

- 将来像1 安心・安全で快適に暮らせるまち
- 将来像2 人が支え合い、自分らしく暮らせるまち
- 将来像3 生きがいや活力を感じ、魅力あふれるまち
- 区政運営 住民に身近で質の高い行政サービスの提供

令和6年度の主な取り組みの一つとして、「人とのつながり」に着目した事業を計画しました。熱田区は、高齢者人口に占めるひとり暮らし高齢者数の割合が、16区で4番目に高いことなどから、高齢者の孤立化とこれによる健康悪化が懸念されています。そこで、地域の皆さまにご協力をいただきながら、「人とのつながり」のきっかけづくりに取り組みます。

また、今秋には、名鉄神宮前駅に観光商業施設である「あつた nagAya」の開業が予定されています。このような機会を活かし、熱田区内外から訪れる多くの方に対し、歴史や文化など熱田の魅力を効果的に発信していきます。

その他さまざまな取り組みを通じて、区民の皆さまにより身近で信頼される「あつたか熱田」をめざしてまいりますので、引き続きのご理解とご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和6年5月 熱田区長 宮澤 百代

1 区将来ビジョンと区政運営方針について

(1) 区将来ビジョン（中長期的な計画 計画期間：令和6年度～令和10年度）

区将来ビジョンとは、平成29年3月に名古屋市が策定した「区のあり方基本方針」に基づき、住民参画のもと、各区が策定する個別計画であり、区を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、めざすべき区の姿を明らかにし、その実現に向けた中長期の取り組みを体系化したものです。

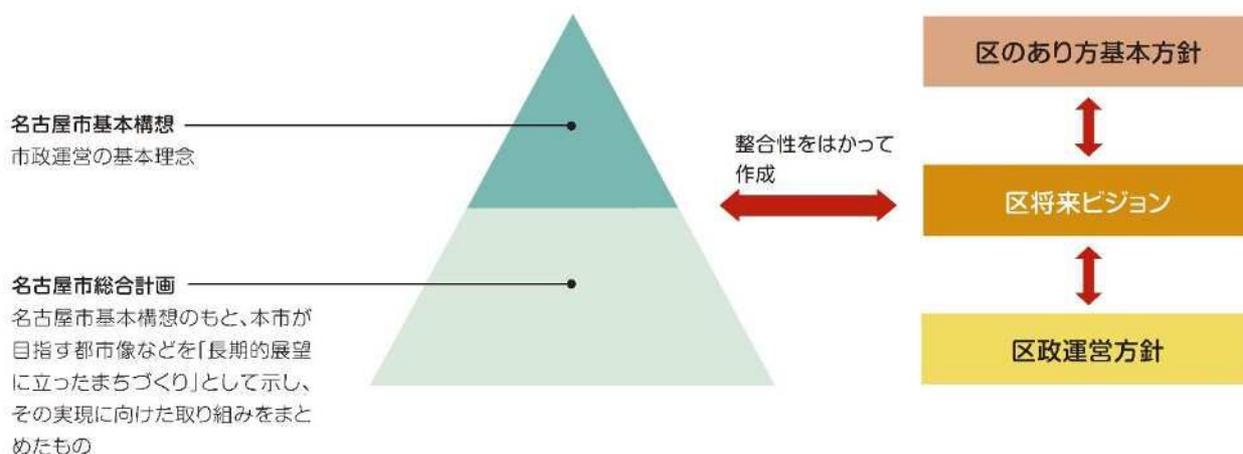
「熱田区将来ビジョン」を策定するにあたり、名古屋市総合計画との整合性をはかるとともに、熱田区区民会議などで区民の皆さまからご意見をいただきながら、地域特性や課題の把握に努め、区のめざすべき姿や展開していく施策などについて検討しました。

(2) 区政運営方針（毎年度の具体的な取り組み）

区将来ビジョンで取りまとめた中長期の施策に基づき、年度ごとの具体的な取り組みを区政運営方針として計画し、毎年5月に皆さまにお知らせするものです。

区将来ビジョンに掲げた成果指標の進捗状況についても、この区政運営方針でお知らせします。

名古屋市総合計画と区将来ビジョンとの関係



区将来ビジョンと区政運営方針との関係



2 基本方針・めざす将来像と主な取り組み

<基本方針>

住みたくなるまち 訪れたいまち あったか熱田

<めざす将来像>

将来像1 安心・安全で快適に暮らせるまち

犯罪や交通事故の抑止、地域防災力の向上、まちの環境美化を推進し、区民の皆さまが不安なく安心・安全で快適に暮らせるまちをめざします。

将来像2 人が支え合い、自分らしく暮らせるまち

子どもから高齢者、障害のある方など、地域のさまざまな人が交流と支え合いを通じて、いきいきと自分らしく暮らせるまちをめざします。

将来像3 生きがいや活力を感じ、魅力あふれるまち

学びを通じた生きがいづくりや区民相互の交流を深める地域活動、熱田の観光資産を活かしたまちづくりを通じて、魅力あふれるまちをめざします。

区政運営 住民に身近で質の高い行政サービスの提供

区民のニーズを捉えて日々の業務を改善し、皆さまにとってより身近で利用しやすく、質の高い行政サービスを提供できるよう努めます。

将来像 1 安心・安全で快適に暮らせるまち

施策 1 犯罪や交通事故がない、安心して安全なまちづくりを進めます

防犯対策

取組項目	取組 1 防犯対策	継続
取組内容	<p>①犯罪被害を防ぐため、地域の皆さまや警察、郵便局などと協働してキャンペーン等の啓発活動、並びに青色回転灯装備車等によるパトロールを実施します。</p> <p>②広報なごや、行政情報モニター、区公式 X など各種媒体を活用して広報啓発を行います。</p> <p>③高齢者を狙った特殊詐欺被害防止について、被害者となりうる高齢者や子や孫などの見守り世代へ啓発します。また、若者に対して闇バイトに関する啓発を行います。</p>	地域力推進課 警察署生活安全課 福祉課
具体的な目標値	高齢者を狙った特殊詐欺被害防止の啓発活動 7回以上	

交通安全対策

取組項目	取組 2 交通安全対策	継続
取組内容	<p>①地域の皆さまや警察などと協働し、交通安全啓発活動を実施します。</p> <p>②区内小学校児童などへ基本的な交通ルールをわかりやすく伝える「交通安全教室」などを実施します。</p> <p>③高齢者の方々へ交通安全の啓発を行います。</p> <p>④自転車安全利用の啓発を行います。</p> <p>⑤自転車等放置禁止区域で放置自転車の撤去を実施します。</p>	地域力推進課 警察署交通課 福祉課 土木事務所
具体的な目標値	地域の皆さまや警察などと協働し、交通安全啓発活動の実施 25回以上	

施策2 地域防災力の向上に取り組みます

自助力の向上

取組項目	取組3 戸別訪問による防災啓発	継続
取組内容	消防職員などが今年度の戸別訪問実施学区内全世帯を訪問し、家庭における防災対策の実施状況を聴取し、各家庭の状況に応じた防災啓発を行います。	消防署 総務課
具体的な目標値	高蔵学区、千年学区の2学区を対象に戸別訪問の実施	

取組項目	取組4 家具転倒防止ボランティアの養成及び派遣	継続
取組内容	南海トラフ地震などによる地震被害を軽減するため、自ら家具を固定できない方に対し、家具転倒防止ボランティアを派遣して家庭内の家具などを固定することで自助力の向上を図ります。	消防署 総務課
具体的な目標値	家具転倒防止ボランティア派遣世帯数 30世帯以上 家具転倒防止ボランティア派遣支援を受けられた方の満足度 100%	

共助力の向上

取組項目	取組5 風水害・地震災害に備えた防災訓練の実施	継続
取組内容	<p>南海トラフ地震などの災害に備え、区内の各指定避難所における防災倉庫の設置場所や備蓄品の確認など避難所機能の理解促進に向けた実践的な訓練を実施します。</p> <p>家庭における食料や災害用トイレの備蓄の重要性を伝える機会を積極的に設けるなど区全体の防災意識が高まることを目指します。</p> <p>また、発災時に障害者の方などの要配慮者に適切な避難スペースの割り当てや、声掛けなどが行われるよう身体障害者福祉協会などの協力による要配慮者支援講習も併せて実施します。</p> <p>総合水防訓練・・・5月26日(日) 会場：高蔵小学校 総合防災訓練・・・9月1日(日) 会場：宮中学校 指定避難所開設運営訓練・・・秋以降に実施 会場：旗屋小学校</p>	総務課 その他防災関係機関
具体的な目標値	防災アンケートにおける食料や災害用トイレの備蓄を増やすと回答する方の割合 90%以上	

取組項目	取組 6 自主防災組織の育成支援	継続
取組内容	阪神・淡路大震災の際に救助された方の約8割が隣近所の住民により救助されていたことに考慮して、大規模地震発生初期に隣近所で助け合えるよう、救助が必要な人を早期に把握することを目的として、より小さい単位である町内会を単位とした安否確認訓練を含む自主防災訓練の実施を推進します。	消防署 総務課
具体的な目標値	自主防災訓練を実施する町内会数 30 町内会以上	

取組項目	取組 7 大規模災害時における地域と事業所との支援協力	継続
取組内容	大規模災害時における地域と事業所との支援協力に関する覚書の締結を支援します。 また、既存の覚書の実効性を高めるため、地域と協力事業所との訓練などを支援します。	消防署
具体的な目標値	地域防災協力事業所と連携した自主防災訓練の実施に向けた町内会への働きかけ 30 町内会以上	

取組項目	取組 8 災害救助地区本部等の運営力向上	継続
取組内容	発災時は、学区内の被害状況や指定避難所の状況について、各小学校に設置される「災害救助地区本部」が情報を収集し、区役所に設置される「区災害対策本部」にその情報を伝達することで、円滑な災害対応につなげる仕組みとなっています。 令和6年度は、南海トラフ地震が起きた時に、災害救助地区本部はどのように動くのか、また町内会などの単位で結成される「自主防災組織」と災害救助地区本部はどのように連携していくのかについて、災害救助地区本部長（各学区区政協力委員長）と協議を深めます。	総務課
具体的な目標値	災害救助地区本部の運営力向上のための話し合い及び訓練への参加 10 回以上	

共助力の向上に関連する取り組み

取組項目	取組 24 地域包括ケアシステムの推進	p 16
------	---------------------	------

公助力の向上

取組項目	取組 9 職員の災害対応力の向上	継続
取組内容	<p>発災時に迅速な対応ができるように、職員に対する防災研修・訓練を実施します。なお、訓練については、座学だけでなく実際の指定避難所で防災倉庫の確認や資機材の使用方法などを学ぶ機会を取り入れます。</p> <p>①新規職員、異動職員を対象とした防災研修を実施します。</p> <p>②指定避難所派遣職員（新規職員、異動職員及び市税事務所職員等）向けの訓練を実施します。</p> <p>③全職員向けに熱田区災害対応マニュアルに関する研修を実施します。</p> <p>④全職員向けに職員向け安否確認システムを用いた配備・動員訓練を実施します。</p> <p>⑤南海トラフ地震への対応力向上を目的とした区本部災害対策図上訓練を実施します。</p>	総務課
具体的な目標値	職員に対する防災研修・訓練を 5 回実施	

取組項目	取組 10 災害ボランティア団体との連携強化	継続
取組内容	<p>防災・減災の啓発活動に日頃から取り組んでいる災害ボランティア団体と連携して、総合防災訓練など大規模な訓練を実施します。</p>	総務課 社会福祉協議会
具体的な目標値	災害ボランティア団体とともに各種訓練を実施 2 回以上	

施策3 きれいで快適なまちづくりを進めます

町を美しくする運動

取組項目	取組 11 町を美しくする運動	継続
取組内容	①地域の皆さまや大学・事業者との連携により清掃活動を実施します。 ②空地の適切な管理に向けて、地域の皆さまからの相談を受け、所有者に対し啓発や指導を行います。	地域力推進課
具体的な目標値	地域の皆様や大学・事業者との連携により清掃活動の実施 空地の所有者に適切な管理について啓発や指導の実施	

取組項目	取組 12 空家及びいわゆる「ごみ屋敷」対策	継続
取組内容	①空家の適切な管理に向けて、区民の皆さまからの相談を受け、所有者に対し依頼や指導を行うとともに、情報提供など必要な支援を行います。 ②空家やいわゆる「ごみ屋敷」について、関係機関と連携しながら解決を目指します。	地域力推進課 その他関係機関 地域力推進課 民生子ども課 福祉課 保健予防課 その他関係機関
具体的な目標値	空家の所有者に適切な管理について啓発や指導の実施	

町を美しくする運動に関連する取り組み

取組項目	取組 21 包括的相談支援体制の構築	p 14
------	--------------------	------

ペットの適切な飼い方の啓発

取組項目	取組 13 ペットの適切な飼い方と災害時対応の普及啓発	継続
取組内容	①地域の皆さまと協働しながら、飼い主に対して適切な飼い方を啓発します。 ②関係機関と協力し、ペットとの同行避難訓練、ペットの災害対策啓発活動を行います。 ③なかよしペット事業（ペットの適切な飼い方、身元表示に関する啓発）を実施します。 ④狂犬病予防集合注射会場で、市獣医師会とともに犬の飼い方やしつけの仕方などを啓発します。	健康安全課
具体的な目標値	地域における巡回指導・キャンペーンの実施 10回以上 ペットの災害対策啓発活動の実施 2回	

ペットの適切な飼い方の啓発に関連する取り組み

取組項目	取組 21 包括的相談支援体制の構築	p 14
------	--------------------	------

将来像 2 人が支え合い、自分らしく暮らせるまち

施策 4 妊産婦・子育て家庭が安心して子育てできるように支援します

妊娠期からの支援

取組項目	取組 14 妊娠期からの切れ目のない支援	継続
取組内容	<p>①妊娠中のご夫婦ご家族が、子育てに関する問題解決のスキルを学び、出産後の子育ての不安を解消し、安心して育児ができるよう支援します。</p> <p>②妊娠届や出生報告の提出時の面接や妊娠 32 週頃の電話相談などを行い、不安を軽減し、安心して出産・育児に臨めるよう支援します。</p> <p>③出生報告を提出された新生児・乳児のいる全家庭を対象に、保健師・助産師による訪問を行います。また、必要時には、医療機関との連携を密にし、早期訪問につなげます。</p> <p>④3 か月児、1 歳 6 か月児、3 歳児を対象とした健診を実施し、乳幼児の疾病予防、健康の保持増進及び保護者への養育支援を行います。</p>	保健予防課
具体的な目標値	<p>ニューファミリーセミナーを年 6 回開催</p> <p>妊娠届・出生報告を提出された全ての方に面接等を実施</p> <p>妊娠 32 週頃の全ての妊婦に電話相談等の情報提供を実施</p> <p>出生報告を提出された新生児・乳児のいる全家庭を対象に保健師・助産師による家庭訪問を実施</p> <p>健診対象年齢の全ての乳幼児への健診の実施</p>	

子育て支援に係る情報発信

取組項目	取組 15 子育て支援に係る情報発信	拡充
取組内容	<p>①主任児童委員が第1子の誕生した家庭に「赤ちゃん訪問」を実施し、地域の子育て交流会などの情報を提供します。また、年1回発行する「あつた子育てガイド」や熱田区子育て支援ネットワーク連絡会が運営するLINEなどにより子育て支援に係る情報を発信します。</p> <p>②親身になった相談対応とともに、複雑化している保育施設に係るさまざまな情報を的確に提供します。</p> <p>③新たに「あつた子育て応援ポータルサイト（仮称）」を制作し、区内の各子育て関係機関における子育て施策について情報発信します。</p>	<p>民生子ども課 保健予防課 社会福祉協議会</p> <p>民生子ども課</p> <p>民生子ども課 保健予防課 社会福祉協議会</p>
具体的な目標値	<p>「赤ちゃん訪問」訪問率 95%以上（転出者・区不在者を除く） 令和7年4月1日現在の保育施設利用の待機児童 0（ゼロ） 保育所等利用に関する職員出張説明会の開催 30回 あつた子育て応援ポータルサイトの開設</p>	

子育ての仲間づくり

取組項目	取組 16 子育ての仲間づくり	継続
取組内容	<p>①子育て家庭の交流を図ることなどにより子育てを支援するため、区内の保育施設や主任児童委員、子育て支援団体と連携して「あつたっ子ひろば」を開催します。</p> <p>②地域で孤立し、交流の機会がない子育て中の親が多いことから、育児の不安や悩みを一人で抱え込むことがないよう、対象者の特性に応じた子育て教室等を感染対策を徹底し行います。</p>	<p>民生子ども課 保健予防課 社会福祉協議会</p> <p>保健予防課</p>
具体的な目標値	<p>「あつたっ子ひろば」の参加者の満足度 90%以上 「0歳のための子育て教室」（0歳児後半を対象とした子育て教室）の開催 12回 「カンガルークラブ」（育児に不安を感じている母親を対象とした教室）の開催 6回 「チェリー・きっず・クラブ」（多胎児の親と妊婦を対象とした教室）の開催 6回</p>	

子育ての仲間づくりに関連する取り組み

取組項目	取組 21 包括的相談支援体制の構築	p 14
------	--------------------	------

施策5 子どもや若者が健やかに成長できるまちづくりを進めます

児童虐待の防止

取組項目	取組 17 児童虐待の防止	継続
取組内容	<p>①民生・児童委員や保育所、学校、警察などの関係機関との定期的な会合のほか必要に応じて迅速に情報交換を行い、援護が必要な家庭の早期発見に努めます。</p> <p>②区内における虐待通告に関し、家庭訪問などを行い実情把握に努めるとともに、関係機関と必要な情報を共有して、各ケースの援助方針について検討し、適切に支援します。</p> <p>③子育て中の親及び妊娠中のご夫婦を対象に、子育てに関する問題解決のスキルを学び、養育力の向上を図る子育て世帯応援講座を開催します。</p> <p>④児童虐待防止推進月間である5月と11月に、児童虐待防止推進のための各種啓発活動を行います。11月は保育所の子どもたちが制作したオレンジリボンに関するモニュメントを設置し、大型商業施設等において啓発物品を配布します。</p>	<p>民生子ども課 保健予防課 西部児童相談所 警察署生活安全課 子ども応援委員会</p> <p>民生子ども課 保健予防課</p>
具体的な目標値	<p>①各関係機関における最新の情報を共有するために定期的に連絡会議を開催</p> <p>②個別のケースに応じた具体的な援助方針を検討するために、各関係機関の実務者による会議を開催</p> <p>③講座参加者の満足度 90%以上</p> <p>④オレンジリボンキャンペーンにおいて啓発物品の配布 200セット以上</p>	

児童虐待の防止に関連する取り組み

取組項目	取組 21 包括的相談支援体制の構築	p 14
------	--------------------	------

青少年健全育成の推進

取組項目	取組 18 学校における思春期セミナーの実施	継続
取組内容	<p>命の大切さや自分や相手を思いやる心を育むことで次世代の児童虐待防止につなげるとともに、将来の妊娠を考えながら自分たちの生活や健康に向き合うことができるよう、区内全小中学校において思春期セミナーを実施します。</p>	保健予防課
具体的な目標値	区内全小中学校で実施	

取組項目	取組 19 子どもの健全な育成	継続
取組内容	<p>①年少リーダー講習会を開催し、キャンプや集団行動などの体験を通じて、ジュニアリーダーを育成します。</p> <p>②子ども会プロギング大会の開催、名古屋まつり「子ども会みこしパレード」への参加などさまざまな活動を通じて子ども会の情報を発信し、関心を高めるとともに、子ども会活動への参加を促します。</p> <p>③子どもの健やかな成長に寄与するため、スポーツや文化などの活動を通じた親子ふれあい事業を実施します。</p>	<p>民生子ども課</p> <p>地域力推進課</p>
具体的な目標値	<p>年少リーダー講習会の開催 6回</p> <p>親子のふれあいを深める講座の実施 3回以上</p>	

取組項目	取組 20 事故や犯罪に巻き込まれない環境づくり	継続
取組内容	<p>①次世代を担う青少年が健全に成長できる環境づくりのため、子ども達への見守りや声かけを行う「青少年を守る運動」や「地域の世話やき活動」などの青少年健全育成活動を、地域の皆さま、学校、関係機関と連携して支援します。</p> <p>また各種活動に合わせて区役所が中心となり青少年健全育成活動や啓発を実施します。</p> <p>②子どもをインターネットの利用による犯罪から守るため、各種行事の場を通じて保護者や子どもにインターネットの安全利用について啓発します。</p> <p>また、子どもを対象としたインターネットの適正利用等に関する講演会を開催します。</p>	地域力推進課
具体的な目標値	<p>青少年を守るキャンペーン延べ参加者数 12,000人</p> <p>インターネット適正利用啓発の実施 3回以上</p>	

施策6 地域や関係機関などと連携して地域福祉を推進します

包括的相談支援体制の構築

取組項目	取組 21 包括的相談支援体制の構築	継続
取組内容	<p>高齢、障害、子育て、生活困窮など複数の要因により困難な状況にある人を総合的に支援するために、関係機関が連携して包括的に支援する体制をつくります。</p> <p>支援に活かすための実践的な研修や、各専門機関が持つ情報や知識の共有を進めるとともに、事業についてより広く知っていただくための広報啓発を行います。</p>	<p>福祉課 社会福祉協議会 区役所関係課 その他関係機関</p>
具体的な目標値	<p>重層的支援体制整備事業熱田区連携会議の開催 年 2 回 重層的支援会議の開催 年 3～4 回程度に加え随時開催 各相談支援機関を対象とした連携強化に向けた研修 年 1 回</p>	

包括的相談支援体制の構築に関連する取り組み

取組項目	取組 24 地域包括ケアシステムの推進	p 16

地域福祉活動の支援

取組項目	取組 22 地域福祉活動の支援	継続
取組内容	<p>①相談窓口の開設、交流会開催によりふれあい・いきいきサロンの開設・運営支援を行います。</p> <p>②支援の必要な方を地域で日常的に見守り、助け合い、必要な福祉サービスにつなげる活動を町内など小エリアから推進します。</p> <p>③生活支援サービスの充実をめざし、地域で福祉活動ができる人材の育成を行います。あわせて生活支援部会を開催し、生活支援サービスについて議論し開発・研究します。</p> <p>④第 5 次地域福祉活動計画*の関連プロジェクトを推進します。</p> <p>*令和 6 年から 5 年間、熱田区が誰もが住みやすい福祉のまちとなるよう熱田区社会福祉協議会が事務局となり、地域住民・団体・行政等と一体で策定した福祉計画</p>	<p>社会福祉協議会 いきいき支援センター 福祉課 保健予防課</p>
具体的な目標値	<p>ふれあい・いきいきサロンの新規開設 3 か所 地域支えあい事業活動ボランティア数、見守り支援世帯数 5%増 地域福祉活動計画関連プロジェクト 新規 2 件</p>	

取組項目	取組 23 高齢者虐待の防止	継続
取組内容	<p>高齢者虐待を防ぐため、高齢者相談の際やイベント開催時に高齢者及びその家族などに相談・通報窓口の広報を行います。</p> <p>虐待ケースについて高齢者虐待防止連絡会議・高齢者虐待防止ネットワーク支援会議を開催し、関係機関と連携を図り支援を行います。</p> <p>虐待が起こる背景には多くの複合的な課題があるため、被虐待者だけでなく虐待者に対しても必要な支援ができるよう関係機関と連携を図り対応していきます。</p>	福祉課 保健予防課 いきいき支援センター
具体的な目標値	<p>高齢者虐待防止連絡会議の開催 6回</p> <p>高齢者虐待防止ネットワーク支援会議の開催 随時</p>	

地域福祉活動の支援に関連する取り組み

取組項目	取組 24 地域包括ケアシステムの推進	p 16
------	---------------------	------

施策7 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます

地域包括ケアシステムの推進

取組項目	取組 24 地域包括ケアシステムの推進	拡充
取組内容	<p>地域包括ケアシステム※の構築に向けて、行政や関係機関、事業者や住民の皆さまと協力しながら、介護予防や認知症施策、地域における支え合い活動などを通じ、「自分らしくいつまでも暮らすことのできるまちづくり」への取り組みを推進します。</p> <p>※介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が一体的に提供されるシステム</p> <p>なお、昨年度までの取り組みを通じ、高齢者の孤立化やつながりの場の大切さについてより一層の啓発が必要であることが分かりました。この課題に対応するため、令和6年度は皆様に情報を広くお伝えするための講演会の実施や、動画の制作など、世代を超えて親しみを持っていただけるような、分かりやすい啓発※を実施します。</p> <p>※啓発については、取組 28 に再掲</p>	福祉課 保健予防課 社会福祉協議会 いきいき支援センター
具体的な目標値	地域包括ケア推進会議の開催 2回 関係機関による課題などの検討会議の開催 10回 講演会など各種啓発事業の実施 5回 地域包括ケア啓発漫画冊子の作成・配布 4,000部 地域包括ケア啓発動画の作成 1件	

取組項目	取組 25 認知症の方や家族への支援	継続
取組内容	<p>①認知症の方とその家族を地域で支えていくために、あらゆる世代に向けて定期及び出張による認知症サポーター養成講座を実施します。</p> <p>②認知症の正しい理解を促進するために、各種取組を通じた広報啓発を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症になっても安心して暮らせるまち熱田絵画作品募集 ・認知症への理解を深める講演会などの実施 ・事業者向けに「認知症サポーターがいます」ステッカーの配布 	いきいき支援センター 福祉課 保健予防課 社会福祉協議会
具体的な目標値	認知症サポーター養成講座の定期開催、出前講座の開催 認知症啓発の絵画作品への応募点数 区内児童から 100点以上 認知症講演会などの参加者の満足度 80%以上 ステッカー配布店舗数 18件以上	

地域包括ケアシステムの推進に関連する取り組み

取組項目	取組 21 包括的相談支援体制の構築	p 14
------	--------------------	------

取組項目	取組 22 地域福祉活動の支援	p 14
------	-----------------	------

取組項目	取組 28 「つながる」っていいね！ あったか仲間づくりプロジェクト	p 19
------	------------------------------------	------

高齢者の仲間づくりや社会参加

取組項目	取組 26 高齢者の仲間づくりの推進	継続
取組内容	①老人クラブ主催の事業を支援するとともに、老人クラブ活動の PR を積極的に行い、高齢者の仲間づくりを支援します。 ②高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう、高齢者サロンの運営を支援するとともに、新規サロンの立ち上げを支援します。	福祉課 社会福祉協議会
具体的な目標値	①老人クラブ活動について広報 10 回以上 ②高齢者サロンの開催回数 800 回以上	

高齢者の仲間づくりや社会参加に関連する取り組み

取組項目	取組 21 包括的相談支援体制の構築	p 14
------	--------------------	------

施策 8 障害者が自立した生活や社会参加ができるよう支援します

障害についての理解促進

取組項目	取組 27 障害者への支援	継続
取組内容	<p>①防災訓練、区民まつり、エンジョイフェア*などにおいて、熱田区障害者自立支援連絡協議会や関係機関と連携し、障害や、障害のある人への理解を深める取組みを推進します。また、ヘルプマークを広く周知します。 ※地域において障害のある人もない人も楽しみながら福祉に触れ、交流できるイベント</p> <p>②障害に対する理解を深めるため及び障害者の社会参画の機会を増やし自立を促進するために広報を充実し、区役所における授産製品定期販売や区内イベント時の随時販売の実施を推進します。また、販売機会や商品開発などについて事業所間で定期的に情報交換ができるよう支援します。</p> <p>③熱田区障害者自立支援連絡協議会と協働で障害者福祉に関する地域課題を検討するとともに、障害福祉サービス事業所向けの研修会を開催し、関係機関との連携を強化することで、多様なニーズへ対応し、適切な支援につなげるよう努めます。</p>	<p>福祉課 保健予防課 社会福祉協議会</p> <p>福祉課</p> <p>福祉課 保健予防課 社会福祉協議会</p>
具体的な目標値	<p>イベントなどにおけるヘルプマークの広報及び障害の特性等についての啓発 7回以上</p> <p>授産製品販売出店回数 25回(区役所及び区民まつり)</p> <p>事業所向けの研修会の開催 4回以上</p>	

障害についての理解促進に関連する取り組み

取組項目	取組 21 包括的相談支援体制の構築	p 14
------	--------------------	------

施策9 誰もがいきいきと暮らせるよう健康づくりを推進します

健康づくりの推進

取組項目	取組 28 「つながる」っていいね！ あったか仲間づくりプロジェクト	新規
取組内容	<p>「ひとり暮らし高齢者」の増加により、高齢者の孤立とこれによる健康悪化が懸念されます。一方「人とのつながり」は健康に好影響を与えることが知られていることから、人とのつながりづくりの取組みに関して先行する自治体の関係者を招き「仲間づくり」の重要性を共有するフォーラムを開催します。</p> <p>また、未来のまちづくりを担う若い世代へ向けて、「人とのつながり」の重要性を啓発[*]します。</p> <p>これらの取り組みを通じて、住民同士による「仲間づくり」活動を進めることで、健康づくりに取り組みます。</p> <p>[*]啓発の内容については、取組 24 に再掲</p>	保健予防課 福祉課 社会福祉協議会
具体的な目標値	フォーラムの開催 1回 地域包括ケア啓発動画の作成 1件 地域包括ケア啓発漫画冊子の作成・配布 4,000部	

取組項目	取組 29 健康づくりの推進	継続
取組内容	<p>①介護予防事業いきいき教室 区民まつりや商業施設などで、専門職による健康相談や健康チェックを行います。</p> <p>②地域健康づくり事業 保健環境委員会などの地域団体と連携して、オーラルフレイル※、ロコモ※、低栄養などを内容とするフレイル※予防の教室や講座を実施します。</p> <p>※オーラルフレイル 口腔機能におけるフレイル。むせや食べこぼしなど、お口のささいな衰えの放置により、低栄養や社会的参加の減少を招き、心身機能まで影響を与える状態</p> <p>※ロコモ 関節や筋肉などの運動器の機能低下により、立ったり歩いたりすることが困難になる状態</p> <p>※フレイル 虚弱を意味し、加齢により体と心の働きや社会的なつながりが弱くなった状態</p> <p>③フレイル予防教室 「足圧計」を活用して、足の健康状態を計る測定会を各学区の高齢者サロン等で実施します。 自分の足の状態に気づき、最期まで自分の脚で歩き続ける健康づくりのきっかけとするとともに、最新の機器を使うことで関心を持ってもらい、引きこもりがちな方も高齢者サロン等に足を運ぶきっかけとなることを目指します。</p>	保健予防課
具体的な目標値	<p>①あつた健康講座 年3回開催</p> <p>②区民まつり、その他施設での出張健康相談の開催</p> <p>③足圧計の活用 各学区1回以上</p>	

取組項目	取組 30 感染症防止対策などの普及啓発	継続
取組内容	感染症のまん延に対する不安を軽減するため、感染症の予防や防止対策などに関する正しい知識の普及啓発を行います。	保健予防課
具体的な目標値	高齢者サロンなどの集いの場や、高齢者福祉施設や幼稚園・保育園などの施設で、感染症防止対策などの普及啓発を年間30回以上実施	

健康づくりの推進に関連する取り組み

取組項目	取組 21 包括的相談支援体制の構築	p 14
取組項目	取組 24 地域包括ケアシステムの推進	p 16

取組項目	取組 26 高齢者の仲間づくりの推進	p 17
------	--------------------	------

将来像3 生きがいや活力を感じ、魅力あふれるまち

施策10 学びやスポーツを通じた生きがいづくりを支援します

文化活動の振興

取組項目	取組31 文化活動の振興	継続
取組内容	<p>①生涯にわたって生き生きと活動し、地域社会のきずなを強められるよう、地域の文化団体と協働し、区民まつり文化祭やその他文化事業を実施し、誰もが気軽に文化に触れることができる機会をつくります。また、より多くの方が文化事業に参加いただけるよう周知等を工夫します。</p> <p>※区民まつり文化祭については、取組34に再掲</p> <p>②地域に愛着と誇りを持っていただけるよう、熱田生涯学習センターなどと連携し、地域の魅力や関心のある内容について学べる機会を提供します。</p>	地域力推進課
具体的な目標値	「春のいけ花展」「学生書道選抜展」の開催 地域の魅力について学べる講座の開催	

スポーツの振興

取組項目	取組32 スポーツの振興	継続
取組内容	<p>各学区のスポーツ推進委員、区内のスポーツ団体や地域の皆さまと協力し、各種スポーツ大会を開催するとともに、スポーツに関する講座を開催するなど、区のスポーツ振興を推進します。より多くの方にスポーツに親しんでいただけるよう大会の開催方法などを検討し、参加しやすいスポーツ事業の開催に努めます。</p> <p>また、2026年に開催されるアジア競技大会・アジアパラ競技大会にむけてスポーツ事業を通じた機運の醸成を行います。</p>	地域力推進課
具体的な目標値	成人を対象としたスポーツ事業の実施 11事業 子どもを対象としたスポーツ事業の実施 3事業 スポーツに関する各種講座の開催 2事業	

施策 11 地域のふれあいや交流を深めるまちづくりを進めます

地域コミュニティ活性化の支援

取組項目	取組 33 地域コミュニティ活性化の支援	拡充
取組内容	<p>①区内の町内会・自治会の特色や行事について、地域のイベントなどの機会をとらえ広報するとともに、区ウェブサイトや広報なごや区版などで発信します。また、町内会・自治会が行う交通安全運動や防犯灯の設置などの地域活性化への取り組みを区公式 X、広報なごや区版などで紹介していきます。</p> <p>②地域活動の担い手の確保のため、地域コミュニティ活性化の支援を進めます。</p> <p>③コミュニティサポーターを活用して、地域活動に関する相談を受け、地域課題の解決に向けた取り組みのアドバイスを行います。</p>	地域力推進課
具体的な目標値	町内会・自治会の特色や取組みについて各種媒体を活用し広報 地域活動の新たな担い手の確保につなげるワークショップ等を実施	

地域コミュニティ活性化の支援に関連する取り組み

取組項目	取組 21 包括的相談支援体制の構築	p 14
取組項目	取組 24 地域包括ケアシステムの推進	p 16
取組項目	取組 26 高齢者の仲間づくりの推進	p 17

区民とのにぎわいや交流のあるまちづくり

取組項目	取組 34 区民の交流、ふれあいの場づくり	継続
取組内容	<p>地域への愛着心を高め、心の豊かさとぬくもりが感じられるまちづくりを目指し、区民相互のふれあいと交流の場として「熱田区区民まつり」を開催します。</p> <p>①「にぎわい秋まつり」において、区の魅力を活かした特色あるまつりを開催します。小中学生が日々の活動を発表する機会の提供やアジア競技大会・アジアパラ競技大会を見据えたスポーツに親しむことができるブースを出展します。</p> <p>②区民の皆さまが相互に交流し、地域で生き生きと活動した成果を発表する「文化祭」として、区民書道展・美術展、秋のいけ花展、区民芸能オンステージを開催します。</p>	地域力推進課
具体的な目標値	区民まつり全体来場者数 14,000人以上	

取組項目	取組 35 多様な地域の団体や大学との連携	継続
取組内容	<p>にぎわいや交流のあるまちづくりを目指し、あつた宮宿会や熱田湊まちづくり協議会など多様な地域の団体や大学と協働します。</p> <p>また、あつた堀川にぎわい委員会と協働で堀川一斉清掃やウォーキングを実施するほか、あつた観光まちづくり連盟での情報交換会、大学との共催イベントを実施するなど連携を図ります。</p>	地域力推進課
具体的な目標値	各種団体の会議・行事への参加 40回	

施策 12 熱田の観光資産を活かして魅力向上・魅力発信をします

熱田の魅力を活かしたまちづくり

取組項目	取組 36 地域資源を活用した魅力発信	拡充
取組内容	<p>大学、商店街などの各種実施団体と協働で「あつたか！あつた魅力発見市」を開催します。</p> <p>区内外からお越しいただく多くの方に熱田の魅力を再発見していただけるよう、区内各所にマルシェを設置し、それぞれのマルシェで特色を活かした熱田の魅力を発信します。</p> <p>合わせて、名鉄神宮前駅に開業する「あつた nagAya」で江戸時代の宮宿を再現した VR 体験ブースや歴史資料の展示、あつた紙芝居などによる魅力発信強化事業を行います。</p>	地域力推進課
具体的な目標値	イベントを通してあつたの魅力が伝わった人の割合 80%	

熱田の魅力の情報発信

取組項目	取組 37 歴史資料展示	継続
取組内容	<p>熱田の魅力を多くの人に発信し、次世代へとつなげていくため、区役所 1 階の歴史資料展示コーナーや区民まつりなどのイベントのほか、さまざまな機会や場所で保有する歴史資料を展示します。</p>	地域力推進課
具体的な目標値	歴史資料展示コーナー来場者の満足度 80%以上	

取組項目	取組 38 熱田ブランドの推進	継続
取組内容	<p>熱田の魅力を「熱田ブランド」として取りまとめ、「熱田ブランド+ (プラス)」のウェブサイトやインスタグラムを活用して、一体的にわかりやすく区内外に情報発信します。</p>	企画経理課
具体的な目標値	インスタグラムのフォロワー数 1,500 人以上	

区政運営 住民に身近で質の高い行政サービスの提供

施策 13 利用しやすく快適な区役所として、行政サービスの向上に取り組みます

区の行政サービスの向上

取組項目	取組 39 来庁者の目線に立った接遇	継続
取組内容	<p>区役所に勤務する全ての職員が、来庁者を元気に明るくお迎えします。</p> <p>①来庁者の満足度向上に向けて区として目指すテーマを設定し、各課でテーマに沿った目標を「接遇・CS 向上宣言」としてとりまとめ実践するほか、接遇研修を実施します。</p> <p>②接遇研修の成果をもとに、各課で職場の課題に応じた研修を実施します。</p> <p>③区民サービス向上のため、新たな研修を検討します。</p>	区役所全課
具体的な目標値	全所属を対象とした接遇研修の実施 研修受講者による所属別研修の実施	

取組項目	取組 40 業務改善	継続
取組内容	<p>業務改善に積極的に取り組み、より質の高い行政サービスを提供します。また、区民の皆様の信用を損なうことがないように、事務誤りの未然防止に向けて方針を定めて取り組みます。</p> <p>朝礼や職場会議などを利用し、各所属で業務改善について話し合うなど、職員一人ひとりの意識を高め、さらなる業務改善につなげます。</p>	区役所全課
具体的な目標値	業務改善を各課で1つ以上掲げ、取り組む 業務改善や事務誤り防止に向けて職場会議を実施する	

区民ニーズの把握

取組項目	取組 41 さまざまな場面での区民ニーズの把握	継続
取組内容	<p>区民アンケートや区民会議、各種懇談会などさまざまな場面でいただいた区政に対する区民の皆さまのご意見を、区政運営や各事業の取り組みなどに反映させるよう努めます。</p>	企画経理課 総務課 地域力推進課
具体的な目標値	区民アンケートの実施 区民会議の開催 2回	

積極的な情報発信

取組項目	取組 42 さまざまな情報媒体の活用	継続
取組内容	<p>①広報なごや区版をわかりやすく作成するとともに、時期に合わせた区内の取り組み紹介など、より魅力的な紙面づくりに努めます。</p> <p>②SNS を積極的に活用し、区役所からの情報提供を充実します。また、写真や表示方法などを工夫して、わかりやすく関心をもてるような内容にするとともに、区のウェブサイトとも連携して情報を発信します。</p> <p>③区役所 1 階に設置してある行政情報モニターを活用して、来庁者の皆さまに区政に関する情報やイベントなどの情報をお知らせします。</p>	<p>地域力推進課</p> <p>企画経理課</p>
具体的な目標値	区公式 X に投稿したそれぞれの記事のインプレッション（閲覧数）が 570 回以上	

3 区内公所（署）の具体的な取り組み

熱田警察署

県民の身近で発生する犯罪への的確な対応

特殊詐欺・侵入盗・自動車盗を中心に県民の身近で発生する犯罪への未然防止対策として、関係機関や団体、学校と連携・協力し、あらゆる機会を通じて広報啓発活動や注意喚起のための情報発信を行います。

交通死亡事故の抑止

通学児童の安全確保、幹線道路における事故防止及び高齢者、自転車利用者の事故抑止活動に取り組みます。

暴力団の壊滅

- ①暴力団に対する取締りの徹底
特定抗争指定暴力団に関する情報収集及び検挙を行います。
- ②特殊詐欺に対する取締りの徹底
暴力団の資金源となっている特殊詐欺に係る情報収集及び検挙を行います。

熱田消防署

地域防災マネジメント事業の推進

- ①高蔵学区・千年学区を対象に各家庭を戸別に訪問し、各家庭の防災対策状況を調査、今後対策に取り組むきっかけを作るために防災用品を無料で1つ配布します。
- ②家具転倒防止を希望するが自力での取り付けが困難な方に、家具転倒防止ボランティアを派遣します。

防災安心まちづくり事業

- ①町内会（自主防災組織）単位での自主防災活動を推進します。
- ②事業所の自主防災訓練への参加など、地域と事業所の連携活動を推進します。

火災予防体制の充実

- ①高齢者世帯を訪問し、住宅用火災警報器の普及啓発、火気管理をはじめとする住宅防火に関する指導を行います。
- ②各種イベント会場などの来場者に対し、住宅用火災警報器の設置維持管理の啓発を行います。

消防隊と消防団の連携強化

- ①複雑多様化する災害に的確に対応するため、様々な訓練を行い、消防隊員の活動能力の一層の向上に図ります。
- ②震災時に消防団が単独又は消防隊と連携して放水活動ができるよう、消防団と消防隊との連携訓練を行います。

応急手当の普及啓発

応急手当研修センターや消防署において、応急手当普及員講習や普通救命講習を実施し、市民が有効な応急手当を実施できるよう普及します。

熱田土木事務所

市民へ適切な社会基盤（インフラ）を提供

①舗装道補修工事

劣化した舗装を直すため、市道南大津町線（金山町二丁目～沢上二丁目）等において、車道舗装の補修を行います。

②瓶屋橋改築工事

堀川にかかる瓶屋橋において、耐震性を向上させるため橋の改築を行います。令和6年度は、橋の上流側に歩行者等の迂回路となる人道橋の整備に着手します。

③内田橋北歩道橋塗装・修繕工事

県道名古屋東港線（伝馬一丁目～二丁目）を跨ぐ内田橋北歩道橋において、劣化した塗装の塗り替え及び舗装の補修を行います。

④自転車利用環境整備工事

市道新尾頭金山線（金山町一丁目）において、自転車の安全な利用を促進するため、自転車通行空間の整備（矢羽根型路面標示）を行います。

⑤街路樹植栽工事

国道247号において、大木化・老朽化した街路樹を撤去して、新しく植え替えます。令和6年度は、令和5年度に施工した街路樹撤去工事に引き続き、植栽工事を実施します。

熱田環境事業所

学区クリーンキャンペーン

地域の方々と、地域の清掃活動を実施します。

不法投棄防止対策

毎月2回、不法投棄防止パトロールを実施します。

ポイ捨て防止パトロール

毎月2回、ポイ捨て防止のパトロールを実施します。

金山市税事務所（担当区域：熱田区・昭和区・瑞穂区・南区・緑区・天白区）

市税の課税事務および徴収事務

- ①課税に関する調査や納税通知書の作成等を行います。
- ②市税の収納、納税相談等を行います。

税務証明書の発行や申告書の受付

- ①現行の所得証明、納税証明に加え、令和6年5月1日から評価証明、法人の所在地証明の電子申請サービスの拡充を行います。
- ②税務窓口での申告書の受付を行います。

熱田区小中学校長会（熱田区内の小・中・特別支援学校の校長で構成）

名古屋市の教育基本方針に基づき、熱田区小中学校長会は幼児期から学童期、青年期へ学びを連続させ「夢中で探究する力」の育成を一貫して目指し、特に以下の3点に重点を置き子どもたち成長を支援していきます。

①自分に合ったペースや方法で学ぶ

子どもたちが学習に見通しをもち、学習の状況を振り返り、調整しながら学習を進めていくことができるように、教師は「見通す」「実行する」「振り返る」という3段階のプロセスについて、単元を基本に構成して、日ごろの学習でその流れを子どもたちが意識できるようにしていきます。

②多様な人と学び合う

これまでの学校以上に、年齢に関係なく、多様な人と学び合うことを実現するために、まず学級の仲間と安心して学び合うことができる「ゆるやかな協働性」を醸成することを意識していきます。

③夢中で探究する

子どもたちが、学びを通して、学びの面白さを感じ、達成感や成就感を味わうために、自分なりの問いを立て、自分なりの方法で、自分なりの答えにたどり着くことができるような、探究的な学びを実現していきます。

上下水道局西部営業センター・西部管路センター

防災意識の啓発

- ①地域の皆さまに地震や浸水などの災害時に役立つ防災情報を発信していきます。
- ②防災訓練などの機会を通じて、飲料水の備蓄啓発や小中学校に設置された地下式給水栓の操作方法の周知を図ります。

安心安全な上下水道サービスの提供

- ①水道管の維持管理を行うとともに、古くなった管の取替えにより、地震に強く、これまでより長期間使用できる管にしていきます。
- ②下水管の調査を行い、その結果を踏まえ下水管の取替えや管の内部を新しい材料で更生するなどの改築を進めます。
- ③下水道施設の能力を発揮できるよう、下水管や雨水ますの清掃を行います。

熱田図書館

あつたを知るミニ講座の開催

あつたを知るミニ講座を不定期に開催します。

熱田資料コーナーなどの展示

図書館所蔵の資料をテーマにより展示します。

子ども読書の推進

館内行事の定期的なおはなし会の開催や、学校、区役所、保健センターとの連携を継続していきます。

地域連携事業の実施

区内の団体等との連携を促進し、様々な事業を実施していきます。

熱田区社会福祉協議会

第5次熱田区地域福祉活動計画を指針として、「ぬくといつながりのあるまちあつた」をめざす

- ①地域福祉推進協議会活動（地域支えあい、サロン、見守り、ふれあい給食など）を支援します。
- ②ボランティア活動の振興に努めます。
- ③第5次熱田区地域福祉活動計画関連プロジェクトを推進します。
- ④熱田福祉会館・児童館を管理運営します。
- ⑤熱田区いきいき支援センター事業に協力します。
- ⑥赤い羽根共同募金運動に協力します。

交通局名城線運転区

安全・安心な輸送サービスの提供

市民や利用者の皆さまにとって身近で利用しやすい交通手段として、安全・安心な輸送サービスの提供に取り組みます。

交通局鳴尾営業所

事故や運行ミス防止の取り組み

市バス乗務員に対して、必要な技術を取得・維持させるため研修等を実施するとともに、発生した事故や運行ミス事案を乗務員間で共有することにより再発の防止に努めます。

接客サービス向上の取り組み

市バス乗務員に対して、日頃からその接客やサービスのあり方を指導するとともに、お客様からいただいたご意見も指導に活かすことにより快適な市バスの運行実施に努めます。

熱田文化小劇場

地域の方が鑑賞する事業の実施

あつたモーニングコンサート、新春コンサート等、上質な音楽を廉価でお届けします。

子どもたちが文化芸術に触れ親しむ事業の実施

親子向けコンサート、ピアノ工房ワークショップ等、子どもが音楽に触れる機会を提供します。

地域の伝統文化を紹介する事業の実施

熱田で発祥した熱田神戸節・都々逸を紹介する講座を実施します。

地域の方が出演する事業の実施

区民芸能オンステージ等で区民が舞台に立ち日ごろの練習成果を発表します。

熱田生涯学習センター

講座などの事業による学習機会の提供や、施設の運営を通して、人材育成・まちづくりの拠点としての機能を発揮していきます。

学習機会の提供

現代的課題、なごや学、親学、青少年育成など、人づくり・まちづくりの観点に立った講座などの事業を開催します。また、教えたい市民・学びたい市民のために「なごやか市民教室」などを開催します。

生涯学習情報の収集・提供

講座案内などの各種事業のちらし、ホームページ、学習情報コーナーなどを活用して、生涯学習に関する情報提供や自主学習グループの活動紹介を行います。

学習相談、自主学習グループの奨励・支援

受付での応対や学習相談コーナーを通して、きめ細やかな学習相談を実施するとともに、自主学習グループの発足や運営などの支援を進めます。また、学習成果の発表や情報交換、交流の場として「熱田生涯学習まつり」を開催します。

安心・安全に利用され、親しまれる施設運営

利用調整会やアンケートなどを活用して、利用者の意見や要望を把握しながら、区役所や関係機関、地域との連携を図りつつ、地域の生涯学習施設として市民が安心・安全に親しみをもって利用できるように、施設の管理運営に関して積極的に工夫・改善に努めます。

4 熱田区将来ビジョン成果指標の進捗管理

【進捗管理の方法】

第1期熱田区将来ビジョンの最終計画年度である令和5年度の目標値に対しての達成状況を4種類の評価基準で示しています。

評価基準	考え方
A	令和5年度の目標値を達成した
B	策定時の値に対して向上した ※(令和5年度実績値－策定時の現状値)／(令和5年度目標値－策定時の現状値)の値が50%以上100%未満
C	策定時の値に対してやや向上または維持した ※(令和5年度実績値－策定時の現状値)／(令和5年度目標値－策定時の現状値)の値が0%以上50%未満
D	策定時の値を下回った

将来像1 安心・安全で快適なまち

成果指標	策定時の現状値	令和5年度実績値	令和5年度目標値	進捗状況
人身事故件数	309件	233件	308件以下	A
家庭で災害に対する備えをしている区民の割合	58.2%	60.9%	100%	C
ペットに関する苦情件数	114件	58件	85件	A

将来像2 安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち

成果指標	策定時の現状値	令和5年度実績値	令和5年度目標値	進捗状況
子育てしやすいまちだと思える区民の割合	81.5%	82.5%	85%	C
児童虐待死者数	0人	0人	0人	A

将来像3 誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち

成果指標	策定時の現状値	令和5年度実績値	令和5年度目標値	進捗状況
健康づくりに取り組んでいる区民の割合	74.9%	72.6%	80%	D
高齢者虐待死者数	0人	0人	0人	A
認知症サポーター養成講座受講者数（累計）	5,224人	6,821人	7,812人	B
授産製品を購入したことがある区民の割合	17.3%	30.4%	25%	A

将来像4 歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち

成果指標	策定時の現状値	令和5年度実績値	令和5年度目標値	進捗状況
熱田区を魅力的だと思う区民の割合	88.9%	88.1%	93%	D
熱田ブランドマークの認知度	41.8%	48.5%	50%	B

区政運営 皆さまに信頼されるあったか区役所

成果指標	策定時の現状値	令和5年度実績値	令和5年度目標値	進捗状況
窓口アンケートのお客さま満足度	96.7%	100%	100%	A
区民ニーズの把握に努めていると思う区民の割合	75.7%	75.1%	85%	D

13指標のうち、10指標（およそ8割）が達成、向上または維持しました。

また、Dと評価した指標につきましては、区民の皆さまにご満足いただけるよう、令和6年度区政運営方針及び今後の取り組みとして継続的に取り組んでいくことが必要であると考えています。

なお、策定時の現状値及び令和5年度の実績値は、各担当課での受付件数及び集計数並びに熱田区区民アンケート結果によります。

5 令和5年度区政運営方針の取組結果（概要）

（1）全体の状況

令和5年度熱田区区政運営方針では、「住みたくなるまち 訪れたいまち あったか熱田」をめざして45項目の取り組みを掲げました。これらの取組項目の達成度は下表のとおりです。

評価基準		取組項目の数
☆☆☆評価	概ね8割以上達成	41
☆☆評価	概ね5割以上達成	3
☆評価	5割未満達成	1
合計		45

今回、☆☆や☆と評価した項目については、熱田区将来ビジョンに基づいて、手法を検討するなどにより、令和6年度も引き続き努力してまいります。

さらに、☆☆☆と評価した項目についても、区民の皆さまにご満足いただけるよう、継続的に取り組んでいくことが必要であると考えています。

（2）各項目の取組結果

将来像1 安心・安全で快適なまち

取組1	防犯対策	☆☆☆	取組9	大規模災害時における地域と事業所との支援協力	☆
取組2	交通安全対策	☆☆☆	取組10	地区防災カルテを活用した地域防災力の向上	☆☆☆
取組3	放置自転車対策	☆☆☆	取組11	指定避難所運営力の向上	☆☆☆
取組4	空家及びびわゆる「ごみ屋敷」対策	☆☆☆	取組12	区災害対策本部の機能強化	☆☆
取組5	戸別訪問による防災啓発	☆☆☆	取組13	災害ボランティア団体との連携強化	☆☆☆
取組6	家具転倒防止ボランティアの養成及び派遣	☆☆☆	取組14	町を美しくする運動	☆☆☆
取組7	区民総ぐるみ災害対応訓練の実施	☆☆☆	取組15	ペットの適正な飼い方と災害時対応の普及啓発	☆☆☆
取組8	自主防災組織の育成支援	☆☆			

将来像2 安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち

取組16	妊娠期からの切れ目のない支援	☆☆☆	取組20	児童虐待の防止	☆☆☆
取組17	子育て支援に係る情報発信	☆☆☆	取組21	学校における思春期セミナー実施の支援	☆☆☆
取組18	子育ての仲間づくり	☆☆☆	取組22	子どもの健全な育成	☆☆☆
取組19	子育てと介護の「ダブルケア」に関する啓発事業	☆☆☆	取組23	事故や犯罪に巻き込まれない環境づくり	☆☆☆

将来像3 誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち

取組24	文化活動の振興	☆☆☆	取組29	地域福祉活動の支援	☆☆☆
取組25	スポーツの振興	☆☆☆	取組30	高齢者虐待の防止	☆☆☆
取組26	健康づくりの推進	☆☆☆	取組31	高齢者の仲間づくりの推進	☆☆☆
取組27	新型コロナウイルスなどの感染症防止対策の普及啓発事業	☆☆☆	取組32	認知症の方や家族への支援	☆☆☆
取組28	包括的相談支援体制の構築	☆☆☆	取組33	地域包括ケアシステムの推進	☆☆☆
			取組34	障害者への支援	☆☆☆

将来像4 歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち

取組35	区民の交流、ふれあいの場づくり	☆☆☆	取組38	歴史資料展示	☆☆☆
取組36	地域資源を活用した魅力発信	☆☆☆	取組39	熱田ブランドの推進	☆☆☆
取組37	“あった人(ひと)”育成事業 VRを活用した熱田周遊向上事業	☆☆☆	取組40	町内会・自治会への加入促進の支援	☆☆☆
			取組41	地域団体・大学などの活動支援	☆☆☆

区政運営 皆さまに信頼されるあつたか区役所					
取組42	お客さまの目線に立った接遇	☆☆☆	取組44	さまざまな場面での区民ニーズの把握	☆☆☆
取組43	業務改善	☆☆☆	取組45	さまざまな情報媒体の活用	☆☆

* 令和5年度区政運営方針の取組結果の詳細については、区役所ウェブサイト (<https://www.city.nagoya.jp/atsuta/>) でご覧いただけます。

6 区長の裁量が発揮できる予算

(1) 令和6年度予算の概要

○自主的・主体的な区政運営にかかる事業

区民ニーズを把握するとともに、区が自主的・主体的に地域づくりを推進するための事業として、令和6年度は以下のような取り組みを予定しています。

区 分	予算額 (千円)	主 な 事 項
安心・安全で快適に暮らせるまち	291	安否確認札の配布を通じた防災意識向上事業、なかよしペット事業&快適なまちづくりなど
人が支え合い、自分らしく暮らせるまち	1,347	熱田区子育て応援ポータルサイトの新設、転倒防止を通じた地域コミュニティ活性化事業
生きがいや活力を感じ、魅力あふれるまち	6,581	熱田区区民まつり、あつた堀川一斉清掃と子ども乗船体験事業など
住民に身近で質の高い行政サービスの提供	910	区民ニーズの把握、区政運営方針の策定
合 計	9,129	

※上記以外にも区役所庁舎内への広告掲載や自動販売機の設置などにより確保した財源を市民サービスの向上に活用します。

○区の特性に合ったまちづくり事業

区民会議での議論を踏まえて地域住民とともに重点項目として取り組む事業として、次のような取り組みを予定しています。

区 分	予算額 (千円)	内 容
熱田の魅力を発信強化！～あつたをもっと知ってください～	3,266	区内各所にマルシェを設置し、大学や商店街など協働で「あつたか！あつた魅力発見市」を開催。また、名鉄神宮前駅に開業する「あつたnagAya」で、VR体験ブースやあつた紙芝居などイベントの実施により区の魅力発信事業を実施(取組36参照)
「つながる」っていいね！ あつたか仲間づくりプロジェクト	1,840	住民同士による「仲間づくり」活動につながることを目指すため、先行自治体の関係者を招き「仲間づくり」の重要性を共有するフォーラムを開催、また若い世代への啓発活動(動画、漫画)を実施(取組28参照)

なお、上記事業実施の際は、令和5年度までに寄附していただいた区まちづくり基金を活用する予定です。

(2) 令和5年度予算の執行状況

○自主的・主体的な区政運営にかかる事業

自主的・主体的な区政運営にかかる予算として、9,126千円を計上し、以下の事項に支出しました。

区 分	決算見込額 (千円)	主 な 事 項
安心・安全で快適なまち	110	なかよしペット事業&快適なまちづくり
安心して子育てができ、子どもや若者が健全に育つまち	98	子育て世帯応援講座の開催
誰もが「生きがい」や「あったかさ」を感じられるまち	347	あつたロコモ予防大使とともに健康づくり推進事業、学区対抗子どもドッジボール大会、子どもスポーツ体験教室
歴史的資産、文化的風土を活かした活気あるまち	7,598	熱田区区民まつり、熱田の魅力再発見事業(あったか!あつた魅力発見市)、あつた堀川一斉清掃と子ども乗船体験事業など
皆さまに信頼されるあつたか区役所	733	区民ニーズの把握、区政運営方針の策定
合 計	8,886	

※表中の金額は千円未満を四捨五入し、千円単位で表示しています。

○区の特성에応じたまちづくり事業

下記事業の実施において、区まちづくり基金を活用させていただきました。

区 分	決算見込額 (千円)	内 容
情報発信ツールを活用した観光誘致	2,479	「熱田ブランド+ (プラス)」のウェブサイトを活用するほか、名古屋学院大学の学生の視点から熱田の魅力をInstagramで情報発信。また、区内外の方から熱田の魅力を幅広く発信していただくために、熱田区に行ってみたくなる写真を募集テーマとしたフォトコンテストをInstagram上で開催

※表中の金額は千円未満を四捨五入し、千円単位で表示しています。

○区提案連携事業

区が所管局とともに、地域での課題解決のために下記事業を実施しました。

区 分	決算見込額 (千円)	内 容
“あつた人(びと)”育成事業 VRを活用した熱田周遊向上事業	16,000	「東海道随一の賑わい」と言われた熱田・宮宿を中心とした江戸時代の熱田の町並みをVR(仮想現実)で体感できるコンテンツの開発をはじめ、区内の史跡などを巡っていただくための企画を実施

※表中の金額は千円未満を四捨五入し、千円単位で表示しています。

(3) 区まちづくり基金の受け入れ状況

令和5年度は、皆さまより940,400円のご寄附をいただきました。

こちらは、今後の区の特성에応じたまちづくり事業に活かしてまいります。

ありがとうございました。

【参考】

熱田区内で実施予定の主な各局事業

熱田区内で実施予定の主な各局事業は以下のとおりです。

項目	所管	事業内容
熱田神宮周辺まちづくりの推進	住宅都市局 まちづくり企画課	来訪者のためのまちづくりの機運が高まっている熱田神宮の周辺においては、歴史・文化などの地域資源や周辺拠点との周遊・連携により、地域全体での魅力をはかるためのまちづくりを推進します。そのために熱田神宮周辺まちづくりビジョンを官民連携で策定・公表するとともに、熱田区役所南地区において、市街地再開発事業の具体化を図ります。
金山駅周辺まちづくりの推進	住宅都市局 まちづくり企画課	金山駅周辺においては、にぎわいや文化芸術とともに限界性を備えた、名古屋駅や栄とは異なる第3の拠点を目指し、アスナル金山再整備に向けた事業協力者の公募等、事業の具体化を進めるとともに、まちづくり計画の策定によりハード整備とソフト施策が連携した一体的なまちづくりの推進を図ります。また、地区の南北を結ぶ連絡通路橋について、多くの来訪者が訪れるアジア・アジアパラ競技大会を見据えたりニューアルを行います。
幹線道路等の整備（電線類の地中化・梅ノ木線（千年工区））	緑政土木局 道路建設課	災害時の電柱倒壊等を防ぐことで、緊急輸送道路の機能や避難空間を確保し、消火・救助活動の円滑化を図るため、電線共同溝による電線類の地中化を実施します。
橋りょうの改築（橋りょう整備・文斉橋）	緑政土木局 橋梁施設課	文斉橋は、新堀川に架かる上下水道局が管理している橋りょうであり、熱田水処理センターの整備に先立ち改築するものです。将来的に緑政土木局に移管する予定であることから、上下水道局から受託し、改築工事を実施します。
橋りょうの改築（橋りょう整備・瓶屋橋）	緑政土木局 橋梁施設課	瓶屋橋は、一般市道柳川町第1号線の堀川に架かる橋りょうです。本橋は、昭和13年に築造されており、老朽化が進んでいることから耐震対策と併せて改築します。
自転車利用環境整備	緑政土木局 自転車利用課	県道津島七宝名古屋線、市道新尾頭金山線（長良町3丁目交差点（中川区）～金山橋南交差点（熱田区））において、自転車の通行空間を路面標示等で明確にすることにより、自転車を歩道から車道に誘導し、自転車の安全な利用を促進します。
学校体育館空調設備の整備（旗屋小学校、船方小学校）	教育委員会 学校施設課	旗屋小学校及び船方小学校において、授業や部活動時の熱中症対策や避難所の環境改善を図るため、体育館空調設備を整備します。
下水道の浸水対策	上下水道局 下水道計画課	名古屋市総合排水計画に基づき、1時間63mmの降雨に対して、浸水被害をおおむね解消するとともに、1時間約100mmの降雨に対して床上浸水をおおむね解消することを目指し、白鳥橋ポンプ所のポンプ増強を進めます。

項目	所管	事業内容
水環境の向上 (合流式下水道の改善)	上下水道局 下水道計画課	公共用水域の水環境向上のため、合流式下水道のさらなる水質浄化対策として、千年・熱田水処理センターで簡易処理高度化施設の整備を進めます。
名城線・名港線におけるホームと車両の段差・隙間の改善	交通局 駅務課	六番町駅(2番乗降口から17番乗降口)において、車いすやベビーカーをご利用の方をはじめ、誰もが乗降しやすくなるよう、ホーム先端部のかさ上げ(スロープ化)やくし状ゴムの設置などを行い、ホームと車両の段差・隙間の改善を図ります。

区政へのご意見やご提案、「こんな熱田区にしたい」など、
皆さまのご意見をお寄せください。

熱田区役所企画経理課

〒456-8501 名古屋市熱田区神宮三丁目1番15号

TEL：052-683-9688

FAX：052-682-1496

E-mail：a6839686@atsuta.city.nagoya.lg.jp

<https://www.city.nagoya.jp/atsuta/>